

# 常総市から始める AIまちづくり

令和4年11月25日現在  
作成：常総市

# HondaとAIまちづくりに向けた協定を締結

常総市と本田技術研究所は、AIや自動運転などの先進技術を活用した知能化マイクロモビリティ※と、それらモビリティを支えるまちづくりの実現を目指した「AIまちづくりへ向けた技術実証実験に関する協定」を6月30日に締結しました。

※知能化マイクロモビリティとは、人工知能（AI）を使った小型の乗り物等のこと。



本田技術研究所 大津啓司社長(左)と協定を締結した神達市長

## 協定の概要

### ■目的

- Hondaの技術実証実験への協力
- 先端技術を用いた新たなまちづくりの可能性の模索

### ■実施事項

- まちづくりに関する課題分析
- Hondaの関連技術をまちづくりに応用したアイデアの創出
- 技術実証実験

↓ 当面実施すること

- ① 常総市をフィールドとした技術実証実験
- ② 市民や企業等とともに、新たなまちづくりの検討

# (参考) Hondaの智能化マイクロモビリティに関するコンセプト

- Hondaは“「いつでも・どこでも・どこへでも」人とモノの安全・自由な移動を実現する”をコンセプトに、「Honda CI」と呼ぶ「協調人工知能」を用いて、**2種類のマイクロモビリティを開発**されています。
- **CiKoMa (サイコマ)** は、好きなところで乗れて、自動走行技術で安全に移動、到着したらその場で乗り捨てできる**搭乗型マイクロモビリティ**です。
- **WaPOCHI (ワポチ)** は、人の“歩きたい”を支える**マイクロモビリティロボット**です。

地図がなくても自動走行したり、ユーザーの意図を理解して、自らの行動が判断できるマイクロモビリティを開発中

### CiKoMa\* (サイコマ) 高精度地図レスで『らくらく移動』

\* Cooperative-Intelligence KOMA

<p>いつでも・どこでも乗れる</p> <p>移動しながら待ち合わせ</p> 	<p>意のままに操り 行きたいところへ ダイレクト移動</p> <p>バイクや自転車のように 軽快に移動</p> <p>ハンドル操作 シエスチャー &amp; 言語指示</p> 	<p>降りたいところで 乗り捨て</p> <p>駐車場を探さなくていい</p> <p>次のお客様のところへ 自動で移動</p> 
--	---	---

### WaPOCHI\* (ワポチ) 『らくらく歩き』をサポート

\* Walking Support POCHI

<p>手ぶらで 楽しくお出かけ</p> <p>荷物を持って移動</p> 	<p>人混みでも らくらく歩ける(高齢者)</p> <p>人混みを先導</p> 
--	--

# 技術実証実験の拠点・実施場所

- Hondaは、「AIモビリティパーク紫峰」（地域交流センター（豊田城）の隣の駐車場）を拠点として、2つのマイクロモビリティの技術実証を行っています。
- 今後、水海道あすなろの里及びアグリサイエンスバレー等の実際に人が集まる場所で技術実証実験を行っていきます。

## AIモビリティパーク AI Mobility Park SHIHO 紫峰



実験で使用しているマイクロモビリティ



▲ 搭乗型マイクロモビリティ  
CiKoMa(サイコマ)



◀ マイクロモビリティ  
ロボット  
WaPOCHI(ワポチ)

出典) (株)本田技術研究所

# あすなろの里で行う技術実証実験

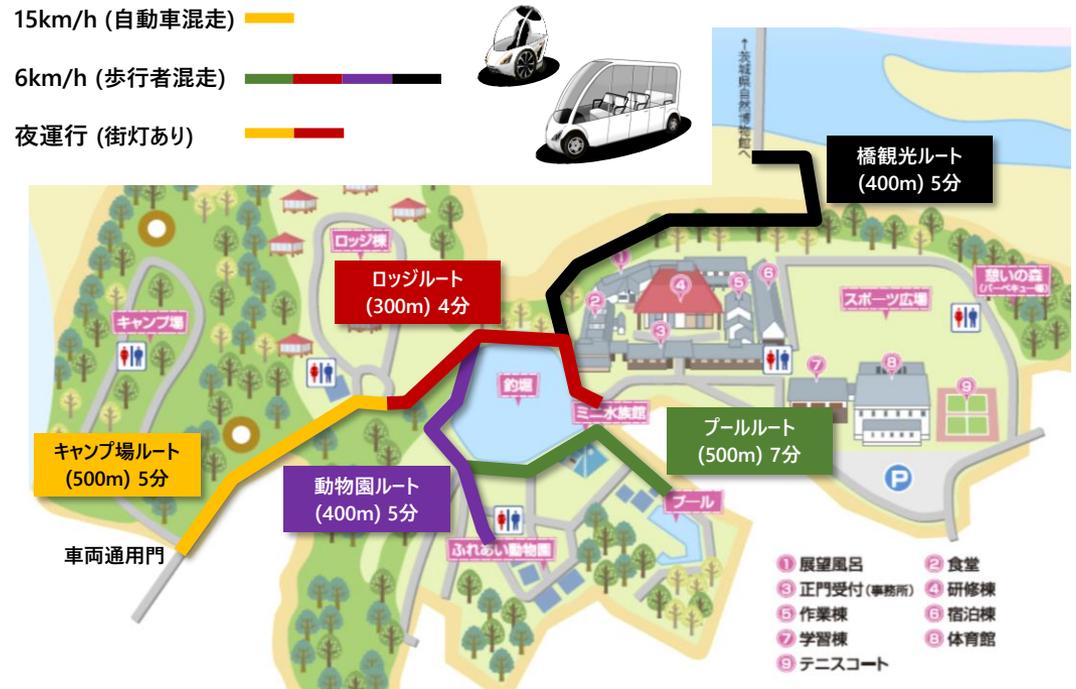
- 目的：白線や境界のない道が多いあすなろの里において、走路を認識する技術の研究に取り組みます。
- 実験開始日：2022年11月18日
- 実験概要：CiKoMa(サイコマ)を活用して、走路認識技術研究の為のデータ計測からスタートし、手動運転と安全運転支援の組み合わせによる走行テストを実施予定です。将来的に自動走行技術の進化に合わせて自動走行へ移行する予定です。

## ■ 当面の予定

- 技術開発用車両を用いてデータ計測と認識技術研究を実施します。  
(11月開始済み)
- 体験用車両を用いて、来場者による体験搭乗開始する予定です。(年明け予定)

※予定は変わる可能性があります。

## CiKoMa 運行ルート案



# アグリサイエンスバレーで行う技術実証実験

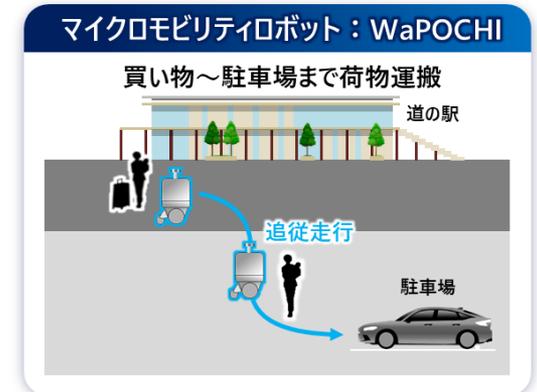
- 目的：アグリサイエンスバレーにおいて、マイクロモビリティの自動走行技術による人とモノの安全で自由な移動の研究に取り組みます。
- 実験開始予定日：令和5年春頃
- 実験概要：CiKoMa(サイコマ)は、安全運転監視員が同乗する（安全に万全を期した状態の）自動走行からスタートし、段階を踏んで無人自動走行の実現を目指します。WaPOCHI(ワポチ)は、アグリサイエンスバレー内の施設において、歩行サポートにフォーカスした研究を行っていきます。



## ■当面の予定

- CiKoMa(サイコマ)は、道の駅から観光農園までの区間を低速で走行し、データ計測と自動走行による体験搭乗を予定しています。
- WaPOCHI(ワポチ)は、アグリサイエンスバレー内の施設での技術実証実験を予定しています。

※予定は変わる可能性があります。



出典) (株)本田技術研究所

# AIを活用したまちづくりのイメージ

- 常総市は、人口減・若者の流出、少子高齢化、公共交通網の脆弱性、事業の後継者不足等の様々な課題があり、時代に応じたまちづくりに転換していくことが重要と考えます。
- そこで、Hondaの“人とモノの安全な移動”を実現する技術をはじめ、様々な企業の先端技術を活用することを通じて、課題解決を行い、「みんなでつくるしあわせのまち じょうそう」の実現に向けてまちを発展させていく「AIまちづくり」を進めていきます。

## AIまちづくり：6次産業 農商工連携 × AI

みんなでつくる しあわせのまち じょうそう

産業振興	持続可能なまちづくり	公共交通整備	社会的弱者支援
------	------------	--------	---------



# まちづくりコンソーシアム(企画検討会議)(仮称)

- AIまちづくりは、常総市職員とHonda社員だけではできません。
- 今後、常総市まちづくりコンソーシアム(仮称)の下、市民や企業等の皆様にも参加していただき、常総市の課題や魅力について議論しながら新たなまちづくりに取り組んでいきます。

■目的：常総市の魅力・課題を起点に、地域活性化を目指すアイデアを検討・実施します。

■開始予定時期：令和5年春頃

■これまでの取組：

コンソーシアムの立ち上げに先立ち、常総市の若手職員とHondaの若手社員の間で、今後の進め方を検討するプレコンソーシアムを開催しました。



ビジョン(期待)、取組み項目、運営方法などを熱く議論

■当面の予定

12月 2月のイベントについて周知します。

2月 常総市主催の市民向け説明イベント開催します。

※イベントの中でコンソーシアムの説明・紹介。

春頃 常総市まちづくりコンソーシアム(仮称) 始動します。

※予定は変わる可能性があります。